

## 第139回役員会・第62回経営審議会 議事要録

日 時：2022年11月29日（火）10:00～11:15

会 場：Microsoft Teams によるオンライン会議

出席者：津田理事長、松尾副理事長、古川理事、柳井理事、龍理事、中本理事、  
井上委員、今川委員、久保委員、柏原委員、小林委員、松永委員  
（オブザーバー）中野監事、福田監事、二宮副学長、中尾副学長

### 議 案

- 1 第4期中期計画の認可申請について
- 2 2022年度北九州市立大学教職員の給与改定等について

### 報 告

- 1 教職員の功績表彰について
- 2 学長選考結果について
- 3 第4期中期目標の指示について
- 4 法人評価委員会の評価結果について
- 5 2022年度計画の進捗状況について
- 6 2022年度研究不正防止計画の実施状況について

#### 議案1 第4期中期計画の認可申請について

<質疑応答> なし

【議長】提案のとおり承認してよろしいか。

【委員】異議なし

#### 議案2 2022年度北九州市立大学教職員の給与改定等について

<質疑応答> なし

【議長】提案のとおり承認してよろしいか。

【委員】異議なし

#### 報告1 教職員の功績表彰について

<質疑応答> なし

#### 報告2 学長選考結果について

<質疑応答> なし

#### 報告3 第4期中期目標の指示について

<質疑応答> なし

#### 報告4 法人評価委員会の評価結果について

<質疑応答>

[委員]

○ リカレント教育について、文部科学省補助事業「enPiT-everi 事業」など、社会人が学び、アップグレードして次の職にキャリアチェンジしていくという実績を残している大学は全国にあまりなく、かなり優れた取り組みであると思う。

次期中期計画の中にデータサイエンス教育が盛り込まれているので、学部レベルでも底上げし、教育と研究のさらなる統合を目指していくと、より競争力のある大学になるのではないかと思う。

[副理事長]

○ リカレント教育については、大学の一つの役割として重要であると考えている。

データサイエンス教育等については、人材をどのように確保するかという課題があり、すぐには取り組めないところはあるが、次期中期計画で取り組んでいきたいと思う。

#### 報告5 2022年度計画の進捗状況について

<質疑応答> なし

#### 報告6 2022年度研究不正防止計画の実施状況について

<質疑応答> なし